

様式第1号(第6条関係)(用紙 日本産業規格A4縦型)

教育奨学金貸与申請書(予約採用希望者用)

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

〒 ー  
住 所  
ふりがな  
氏 名  
( 年 月 日生)  
電 話 番 号 ( )  
〒 ー  
住 所  
保 護 者 ふりがな  
氏 名  
( 年 月 日生)  
電 話 番 号 ( )

教育奨学金(教育資金・奨学金)の貸与の予約を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

在 中 学 校 に 在 学 中 の 学 生	名 称		
	入 学 年 月	年 月	
	卒 業 予 定 年 月	年 月	
進 高 等 学 校 を 希 望 す る	学 校 種 別	※ 国公立 私立	※ 高等学校・中等教育学校後期課程・高等専門学校・ 特別支援学校高等部・専修学校高等課程
	通 学 方 法	※ 自宅通学 自宅外通学	
貸与を受けようとする期間		年 月～ 年 月	
貸与を受けようとする理由		1 家庭事情について(詳細に記入)  2 学業への意欲について(目標、進路希望等)	
他の修学資金等借用予定の有無		※ 有 (名称: ) 無	

- (注) 1 受けようとする教育奨学金(教育資金か奨学金のどちらか)を○で囲むこと。  
2 保護者の住所、氏名、生年月日及び電話番号は、申請者が未成年の場合に記入すること。  
3 ※印欄は、該当のものを○で囲むこと。

教育奨学金貸与申請書(在学採用希望者用)

静岡県知事 川勝 平太 様

〒 ー

住 所

ふりがな

氏 名

( 年 月 日生)

電 話 番 号 ( )

〒 ー

住 所

保護者 ふりがな

氏 名

( 年 月 日生)

電 話 番 号 ( )

教育奨学金(教育資金・奨学金)の貸与を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

在学している高等学校等	名 称			
	課 程	※ 全日制・定時制・通信制・単位制	学年 (年次)	
	入 学 年 月	年	月	
	卒 業 予 定 年 月	年	月	
通 学 方 法	※	自宅通学	自宅外通学	
貸与を受けようとする金額	月額	円		
貸与を受けようとする期間	年	月～	年	月
貸与を受けようとする理由	1 家庭事情について(詳細に記入) 2 学業への意欲について(目標、進路希望等)			
下記の事項に間違いなければ、□にレ点を記入してください。 <input type="checkbox"/> 私(申請者)は、母子及び父子並びに寡婦福祉法の規定による修学資金、静岡県高等学校定時制課程及び通信制課程修学資金貸与規則の規定による修学資金若しくは他の都道府県が行うこれらに準ずる資金又は奨学金若しくは他の都道府県が行う教育奨学金に準ずる資金の貸与を受けていません。 <input type="checkbox"/> この申請書に記載の内容は、事実に相違ありません。 虚偽の記載があった場合は、静岡県の求めに従いその全額を返還します。				

(注) 1 受けようとする教育奨学金(教育資金か奨学金のどちらか)を○で囲むこと。  
 2 保護者の住所、氏名、生年月日及び電話番号は、申請者が未成年の場合に記入すること。  
 3 ※印欄は、該当のものを○で囲むこと。

家 計 等 調 書

1 家族構成及び収入（生計を同じくする全員を記載し、該当するものを○で囲むこと。）

ア 就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	所得の種類	全収入額（年収） （税込）万円			
・主たる家計支持者1人の続柄を○で囲むこと。 ・同一人で2種類以上の所得がある場合は、段を分けて記入すること。								
イ 就学者	続柄	氏名	設置者	学校種別	通学別			
	本人		国公・私立	中・高・専修(高等)	自宅・自宅外			
			国公・私立	小・中・高・高専・専修(高等) 専修(専門)・短大・大学	自宅・自宅外			
			国公・私立	小・中・高・高専・専修(高等) 専修(専門)・短大・大学	自宅・自宅外			
			国公・私立	小・中・高・高専・専修(高等) 専修(専門)・短大・大学	自宅・自宅外			
			国公・私立	小・中・高・高専・専修(高等) 専修(専門)・短大・大学	自宅・自宅外			
			国公・私立	小・中・高・高専・専修(高等) 専修(専門)・短大・大学	自宅・自宅外			

2 家族の状況（該当するものを○で囲むこと。）

ア	母子・父子世帯
イ	障害のある人がいる世帯
ウ	主たる家計支持者が別居している世帯
エ	長期に療養を必要とする人のいる世帯
オ	火災・風水害又は盗難などの被害を受けた世帯

3 緊急採用希望者

・家計急変の理由（該当するものを○で囲むこと。）	
ア	家計支持者が会社の倒産等により解雇又は早期退職
イ	家計支持者が死亡又は離別
ウ	家計支持者に対する破産手続開始の決定
エ	病気、事故、会社が倒産又は経営不振等により著しく支出が増大又は収入が減少
オ	火災、風水害、震災等により著しく支出が増大又は収入が減少
・理由発生年月	
年 月	

(注) 太線内を記入し、3については、該当する場合に記入すること。

学習成績（5段階）の 評定平均値	・	(注) 学習成績の評定について文章記述が可能な場合はそれに従ってよい。	
緊急採用希望者の場合	学力基準に合致しているものと確認します。		
人物	ア 特に優れてる	(注) いずれかを○で囲むこと。	
	イ 優れている		
ウ 適している			
エ 努力がいる			
オ かなり努力がいる			
所見	特記すべきことを記入する。		所見記入者名

この生徒は、教育奨学生として貸与の条件に合致していることを確認します。	
年 月 日	
静岡県知事 川勝 平太 様	
学校長	印

家 計 調 書

1 家族構成及び収入（生計を同じくする全員を記載すること。）

氏 名	続柄	年齢	職業・学校(学年)	収入		学校給食費の支出	世帯分離対象者
				有・無	年収		
( 年 月 日生)	本人			有・無	円	有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	
( 年 月 日生)				有・無		有・無	

2 恩給・年金等による収入（該当するものを○で囲み、証明書類等を添付すること。）

有・無	国民年金 ・ 厚生年金 ・ 恩給 ・ 児童扶養手当 ・ 特別児童扶養手当 雇用保険傷病手当金 ・ 仕送り ・ その他（ ）
-----	--

3 妊婦、産婦、障害者（該当するものを○で囲み、証明書類等を添付すること。）

有・無	妊婦 ・ 産婦 ・ 障害者
-----	---------------

4 医療費、介護費（該当するものを○で囲み、証明書類等を添付すること。）

有・無	医療費の支出 ・ 介護費の支出
-----	-----------------

5 住宅の状況（該当するものを○で囲み、証明書類等を添付すること。）

持家 ・ 借家 ・ 借間
--------------

教育資金貸与継続申請書

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決定番号

〒 ー

住所

ふりがな

氏名

( 年 月 日生)

電話番号

( )

〒 ー

住所

保護者 ふりがな

氏名

( 年 月 日生)

電話番号

( )

教育資金の貸与を継続して受けたいので、関係書類を添えて申請します。

在学している高等学校等	名 称			
	課 程	※ 全日制・定時制・通信制・単位制	学年 (年次)	
	入 学 年 月	年	月	
	卒 業 予 定 年 月	年	月	
通 学 方 法	※	自宅通学	自宅外通学	
貸与を受けようとする金額	月額	円		
貸与を受けようとする期間	年	月～	年	月
貸与を受けようとする理由	1 家庭事情について(詳細に記入) 2 学業への意欲について(目標、進路希望等)			
下記の事項に間違いなければ、□にレ点を記入してください。 <input type="checkbox"/> 私(申請者)は、母子及び父子並びに寡婦福祉法の規定による修学資金、静岡県高等学校定時制課程及び通信制課程修学資金貸与規則の規定による修学資金若しくは他の都道府県が行うこれらに準ずる資金又は奨学金若しくは他の都道府県が行う教育奨学金に準ずる資金の貸与を受けていません。 <input type="checkbox"/> この申請書の記載内容は事実と相違ありません。 虚偽の記載があった場合は、静岡県の求めに従いその全額を返還します。				

(注) 1 保護者の住所、氏名、生年月日及び電話番号は、申請者が未成年の場合に記入すること。  
 2 ※印欄は、該当のものを○で囲むこと。



高等学校等入学届

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

住 所

ふりがな

氏 名

( 年 月 日生)

電話番号 ( )

住 所

保護者 ふりがな

氏 名

高等学校等に入学したので、関係書類を添えて届け出ます。

入学した高等学校等	名 称	
	課 程	※ 全日制 ・ 定時制 ・ 通信制 ・ 単位制
	入 学 年 月	年 月
	卒 業 予 定 年 月	年 月
通 学 方 法	※ 自宅通学 自宅外通学	
貸与を受けようとする金額	月額 円	
貸与を受けようとする期間	年 月～ 年 月	
下記の事項に間違いなければ、□にレ点を記入してください。 <input type="checkbox"/> 私（申請者）は、母子及び父子並びに寡婦福祉法の規定による修学資金、静岡県高等学校定時制課程及び通信制課程修学資金貸与規則の規定による修学資金若しくは他の都道府県が行うこれらに準ずる資金又は奨学金若しくは他の都道府県が行う教育奨学金に準ずる資金の貸与を受けていません。 <input type="checkbox"/> この申請書の記載内容は事実と相違ありません。 虚偽の記載があった場合は、静岡県の求めに従いその全額を返還します。		

(注) 1 保護者の住所及び氏名は、届出者が未成年の場合に記入すること。

2 ※印欄は、該当のものを○で囲むこと。

誓 約 書

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

私は、静岡県高等学校等教育資金及び高等学校等奨学金貸与規則を遵守することを誓います。  
なお、貸与を受けた教育奨学金（教育資金・奨学金）の返還債務が生じたときは、返還期限までに確実に返還します。

決定番号

住 所

本 籍 地

氏 名

印

電話番号

私どもは、教育奨学金（教育資金・奨学金）については、返還債務を本人と連帯して負担します。

住 所

本 籍 地

ふりがな

連帯保証人

氏 名

印

本人との続柄(関係)

電話番号

住 所

本 籍 地

ふりがな

連帯保証人

氏 名

印

本人との続柄(関係)

電話番号

(注) 連帯保証人の印鑑証明書を添付すること。

様式第7号(第10条関係)(用紙 日本産業規格A4縦型)

連 帯 保 証 人 変 更 届

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決定番号

住 所

氏 名

印

電話番号

次のとおり連帯保証人を変更したので、届け出ます。

1 変更事項

区 分	変 更 前	変 更 後
住 所		
氏 名		
本人との続柄(関係)		
電 話 番 号		

2 理 由

連 帯 保 証 書

年 月 日

静岡県知事 氏名 様

私は、教育奨学金(教育資金・奨学金)については、返還債務を本人と連帯して負担します。

住 所

連帯保証人 ふりがな

氏 名

印

(注) 連帯保証人の印鑑証明書を添付すること。

借 用 証 書

借用金額

金  円

ただし、 年 月から 年 月までの 月分の教育奨学金

〔内訳  
年 月から 年 月までの 月分の教育資金  
年 月から 年 月までの 月分の奨学金〕

私は、上記のとおり教育奨学金を借用しました。

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決定番号

住 所

氏 名

Ⓜ

電話番号

返 還 明 細 書

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決定番号

住 所

氏 名

印

電話番号

住 所

連帯保証人 氏 名

印

電話番号

住 所

連帯保証人 氏 名

印

電話番号

貸与を受けた教育奨学金（教育資金・奨学金）を次の計画に基づき返還します。

貸与を受けた時の 高等学校等の名称		貸与 期間	年 月から 年 月まで
返 還 総 額	円		
返還理由発生年月	年 月	返 還 理 由	
1回当たりの返還額	円		
返 還 期 間	年 月から 年 月まで		
返 還 方 法 等	月 賦 の 場 合	毎月	日
	半 年 賦 の 場 合		月 日
	年 賦 の 場 合	毎年	月 日

(注) 貸与を受けた教育奨学金（教育資金か奨学金のどちらか又は両方）を○で囲むこと。

様式第10号（第14条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

教 育 奨 学 金 返 還 猶 予 申 請 書

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決定番号

住 所

氏 名

電話番号

教育奨学金の返還の猶予を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

貸与を受けた時の 高等学校等の 名 称	
未 返 還 額	円
猶予を受けよう とする期間	年 月から 年 月まで
理 由	

様式第11号（第15条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

教 育 奨 学 金 返 還 債 務 免 除 申 請 書

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

住 所

氏 名

電話番号

教育奨学金の返還債務の免除を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

貸与を受けた者	住 所		
	氏 名		決定番号
貸与を受けた者との続柄（関係）			
貸与を受けた時の高等学校等の名称			
貸与を受けた金額	円		
返 還 済 額	円		
既に免除を受けた金額	円		
未 返 還 額	円		
免 除 申 請 額 （どちらかに○を付けること。）	(1) 未返還額の全額		
	(2) 未返還額のうち		円
理 由			

様式第12号（第17条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

住 所  
氏 名  
変 更 届

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決 定 番 号

貸与を受けた時の  
高等学校等の名称

住 所

氏 名

電 話 番 号

住所  
次のとおり を変更したので、関係書類を添えて届け出ます。  
氏名

1 変更事項

変更前

変更後

2 変更年月日 年 月 日

様式第13号（第17条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

休 学  
復 学 届  
退 学

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決 定 番 号

住 所

氏 名

電 話 番 号

休学

次のとおり復学をしたので、関係書類を添えて届け出ます。

退学

1 期間又は期日

2 理 由

様式第14号（第17条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

転 学 届

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決定番号

住 所

氏 名

電話番号

次のとおり転学したので、関係書類を添えて届け出ます。

1 高等学校等の名称

転学前

転学後

2 転学年月日 年 月 日

様式第15号（第17条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

停 学  
退 学  
処 分 届

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決 定 番 号

住 所

氏 名

電 話 番 号

停学

次のとおり の処分を受けたので、関係書類を添えて届け出ます。

退学

1 期間又は期日

2 理 由

様式第16号（第17条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

教 育 奨 学 金 辞 退 届

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決定番号

住 所

氏 名

電話番号

教育奨学金の貸与を受けることを辞退するので、届け出ます。

1 辞退する貸与月

月分から

2 理 由

様式第17号（第17条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

連帯保証人 住所 変更届  
氏名

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決定番号

住所

氏名

電話番号

住所  
次のとおり連帯保証人の 氏名 に変更があったので、関係書類を添えて届け出ます。  
氏名

1 変更事項

変更前

変更後

2 変更年月日 年 月 日

様式第18号（第17条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

卒 業 届

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

決定番号

住 所

氏 名

電話番号

次のとおり高等学校等を卒業したので、関係書類を添えて届け出ます。

1 高等学校等の名称

2 卒業年月日 年 月 日

様式第19号（第17条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

死 亡  
届  
失 ぞ う 宣 告

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

住 所

連 帯 保 証 人 氏 名

電 話 番 号

次のおり教育奨学金の貸与を受けている者死亡したので、関係書類を添えて届け出ます。  
受けた者失そう宣告を受けた

1 死亡した（失そう宣告を受けた）者

住 所

氏 名

2 死亡（失そう宣告）年月日 年 月 日